

Ⅱ 普及活動

1 美術講演・講座

講演講座を実施することにより、多くの方々に展覧会の周知を図り、県民の美術への親しみや関心を深める。

(1)美術・文化講演会

会場 地階講堂（定員250名）

参加費 無料

期 日	会場	講演名	講師	内 容	参加人数
19・4・22	講堂	「19億円のマンガの絵？ポップ・アートの経済効果」	広本伸幸 (ミスミアートコレクション・キュレーター／(株)エム・アウト絵画事業部の美術専門ディレクター)	ポップ・アート展に関連し、ミスミ・コレクションの形成から出品作品についての解説、また、現代美術全体の楽しみ方についての講演。	45
19・7・7	講堂	「エコール・ド・パリと外国人芸術家たち」	今橋映子 (東京大学大学院准教授)	エコール・ド・パリの象徴的存在であったキスリングについて、比較文学・比較文化に基づく、エコール・ド・パリと外国人芸術家たちについての講演。	113
19・7・28	講堂	「水を語る－出品作家による－」 (全3回)	吉岡俊直 (映像作家・名古屋造形芸術大学准教授)	コンピュータグラフィックによって水の動きを表現する吉岡俊直、擬似的にあるいは実際に水を使った表現を行う小泉俊己、絵の具のしたたる流動性で絵画を構成する間島秀徳の三氏が、自らの制作においてどのように水を表現し、水をテーマに制作を続けている理由などについて語った。生命の源である水、無色透明である水、液体である水など、水を巡る作家の思いを知ること	41
19・8・4			小泉俊己 (彫刻家・多摩美術大学准教授)	生命の源である水、無色透明である水、液体である水など、水を巡る作家の思いを知ること	33
19・9・2			間島秀徳 (日本画家)	生命の源である水、無色透明である水、液体である水など、水を巡る作家の思いを知ること	34
合計					266

(2)ギャラリートーク

一般向けに学芸員が展覧会会場にて開催する作品解説。

企画展ギャラリートーク

時 間 午後1時30分から（約1時間）

期 日	展覧会名	参加人数
19・4・29／5・12	ポップ・アート展 計2回	24
19・6・16／6・30	キスリング展 計2回	57
19・8・18／9・9	水のかたち展 計2回	35
合計		116

夜のギャラリートーク

毎週金曜日 午後6時から

期 日	展覧会名	参加人数
	ポップ・アート展 計5回	13
	キスリング展 計8回	68
	水のかたち展 計8回	59
合計		140

企画展ギャラリートーク 合計256人

(3)企画展関連ワークショップ・実技講座

期 日	会場	テーマ	講 師	内 容	参加人数
19・5・3	企画展示室 講座室	ワークショップ 〈ポップアーティスト トになろう!〉	吉澤美香(画家)	好きなお菓子のパッケージをトリミングしたり、コミック、愛着のあるものや愛用品などをデジタルカメラを活用して作品に生かしたりして、現代ポップ感あふれる作品を制作した。また、作品制作後は当館アートフォーラム展示コーナーに企画展開催中展示した。	21
19・7・8	企画展示室 講座室	実技講座 〈油絵で花を描こう ～キスリング風〉	清水 優(画家)	キスリングは、女性や花、風景などをテーマに、華麗で透明感あふれる色彩で作品を描いた。受講者は、展覧会場で講師からの花をテーマとしたキスリング作品を中心に解説を受けた後、講師の独特の画法を体験した。	30
19・8・2, 7, 23, 24	講座室	実技講座 〈小中学生のための 日本画体験講座〉	当館職員	水のかたち展の関連企画として実施。	54
合計					105

(4)てらんかいわくわくツアー

子供や親子向けに学芸員が企画展の見方・楽しみ方を伝えるイベント。

時 間 午前10時～12時

対 象 小学生(家族参加可)

参加費 企画展の入場券(土曜日は高校生以下は無料)

期 日	企画展	テーマ	参加人数
19・4・28	ポップ・アート展	「ぼくもわたしもポップ・アーティスト?ハンバーガーの包み紙を創る」	48
19・6・23	キスリング展	「色・いろ・イロ」	43
19・9・1	水のかたち展	「水の表現」	42
合計			133

(5)やあ!ミュージアムキッズ

子供や親子向けに、学芸員が美術の見方・楽しみ方などを伝えるイベント。常設展を鑑賞後、講座室でワークショップを行う。

日 時 毎月第2土曜日(8, 11月を除く) 午前10時～12時

対 象 幼児～小学生(幼児は保護者と一緒に参加)

参加費 常設展の入場券(土曜日は高校生以下は無料)

期 日	常設展(第1室)	(第2室)	テーマ	参加人数
19・4・14	茨城の作家と日本の近代美術6期	ザ・ヌード	「墨で動物を描いてみよう」	29
19・5・12	茨城の作家と日本の近代美術1期	木村武山彩色杉戸絵	「紙で作る自分の家」	49
19・6・9	茨城の作家と日本の近代美術2期	所蔵名品展	「どんな人が住んでいるのかな」	28
19・7・14	茨城の作家と日本の近代美術2期	所蔵名品展	「風船でつくろう」	39
19・9・8	100歳記念 森田茂展		「森田茂さんみたいに」	50
合計				195

(6)ワークショップ「ハートファクトリー」

会 場 地階講座室

時 間 午前10時～12時, 午後1時～3時30分

参加費 無料

形 態 オープンワークショップ

期 日	内 容	参加人数
19・7・28, 29	ハートファクトリー夏「かみでつくるさかなたち」	こども134 保護者28
合計		162

2 アートフォーラム

●内容 来館者に美術に親しんでもらうための教育普及のスペース。

●入場者数 19,288人

(1)展示コーナー

解説パネルコーナーと体験コーナーからなる当館所蔵の魅力を分かりやすく紹介する。

(2)情報コーナー

大型プラズマTVの映像ブースと6台のタッチパネル式パソコンブースを設置し、DVDの番組や9つの能動的な美術鑑賞のソフトにより、子どもから大人まで楽しめるコーナー。

(3)図書コーナー

小森文庫を特色として、雑誌や図書の自由閲覧によって一般に情報提供を行っている。

雑誌 1,645冊

図書 2,381冊

3 ミュージアムシアター

企画運営協力 NPO法人シネマパンチ／茨城大学教育学部情報文化課程デザインプロジェクト

時間 午後1時開場／午後1時20分（展覧会トーク）／午後1時30分開映

場所 地階講堂

参加費 無料

期 日	内 容	監 督	人数
19・4・15	「DAWN TOWN81」	エド・ベルトグリオ	37
19・6・17	「プレステージ」	エドアール・モリナロ	65
19・7・15	「グレースと公爵」	エリック・ロメール	32
19・8・19	「ムーミン」	大塚康生	86
19・10・7	記録映画という表現 映画監督松川八洲雄の作品世界 「土くれ」「鳥獣戯画」他	松川八洲雄	100
19・10・8	記録映画という表現 映画監督松川八洲雄の作品世界 「花の迷宮」「熊野古道」他	松川八洲雄	145

計 465

4 ミュージアムコンサート

場 所 7月1日は地階講堂／8月26日はエントランスホール

参加費 無料（ハガキによる申込制）

期 日	時 間	内 容	備 考	合計人数
19・7・1	午後1時30分開場 午後2時開演	ミュージアムの午後 弦楽の響き 出演 城戸春子（チェロ）、城戸範子（ヴァイオリン）、 植村理一（ヴィオラ）	主催 茨城県近代 美術館	245
19・8・26	午後6時開場 午後6時30分開演	げんでん ふれあいコンサート2007 音楽という川で… 出演 長澤真澄（ハープ）、有田正広（フルート）	主催 茨城県近代 美術館／助げんで んふれあい茨城 財団	377
合計				622

5 中村彝アトリエ

- 内 容 水戸市出身の中村彝は洋画家として明治の終わりから大正期にかけて美術界で活躍したが、大正13年に37歳でこの世を去った。当館では、美術館敷地内に、彝の制作舞台になった東京都新宿区下落合のアトリエを復元し公開している。
- 公開時間 午後1時～3時（土・日・祝日は午前10時30分から公開）月曜休室
- 公開日数 168日
- 入 場 者 1,567人

6 団体利用

- 内容 予約団体のうち、希望する団体に対しては美術館や展覧会の概要を説明するオリエンテーションを行った。
※（ ）内はうちオリエン実施数

来館状況

	団体数	人 数
一 般	196(143)	1,973(1,664)
大 学	8(7)	478(465)
高 等 学 校	38(18)	1,310(927)
中 学 校	41(32)	867(770)
小 学 校	10(8)	242(225)
幼 稚 園	7(7)	238(238)
専 門 学 校	2(2)	34(34)
養 護 学 校	2(2)	37(37)
合 計	346(219)	5,179(4,360)

7 移動美術館

本年度18, 19回目

- 目的 美術への親しみを高めるとともに、美術館を身近に感じる機会を、広く県民の方々に提供する。
- 会期 平成19年10月5日(金)～21日(日)
- 会場 牛久市中央生涯学習センター
- 主催等 主催 茨城県教育委員会／茨城県近代美術館／牛久市／牛久市教育委員会
- 入場者数 10,094人

- 内容 日本画7点 油彩画17点 水彩画3点 版画4点
彫刻4点 計35点
- 関連イベント
やぁ！ミュージアムキッズinうしく
(10月6日, 13日, 20日実施)
参加者49人
ギャラリートーク
(10月6日, 7日, 8日, 13日, 14日, 20日, 21日実施)

一般向けに移動美術館会場にて開催する作品解説
参加者304人

一般向けに移動美術館会場にて開催する作品解説
参加者 345人

- 会期 平成19年11月23日(金・祝)～12月9日(日)
- 会場 常総市生涯学習センター 多目的ホール
- 主催等 主催 茨城県教育委員会／茨城県近代美術館／
常総市／常総市教育委員会

- 入場者数 6,043人
- 内容 日本画7点 油彩画17点 水彩画3点 版画4点
彫刻5点 計36点

- 関連イベント
やあ！ミュージアムキッズinじょうそう
(11月24日, 12月1日, 8日実施)
参加者130人

ギャラリートーク
(11月24日, 25日, 12月1日, 2日, 8日, 9日実施)

- 関連記事
・印象派や小川芋銭、県所蔵の美術作品鑑賞
10月6日【常陽新聞】

- 関連放送
・移動美術館2007「スウィングレポート」
10月5日11月28日【IBS茨城放送】
・移動美術館「わいわいスタジオ」
11月26日【NHK県域デジタル放送】
・移動美術館「茨城ニュース」
11月26日【NHK県域デジタル放送】
・「お知らせ隊 わいわいスタジオ」
11月27日【NHK県域デジタル放送】



ポスターB 2 (牛久) チラシA 4 (牛久) パンフレット(牛久) ポスターB 2 (常総) チラシA 4 (常総) パンフレット(常総)

8 教師のための美術館セミナー

- 目的 学校における美術館利用の促進、学校教育に対応した美術館事業の効果的実施を図るとともに、美術館と学校との連携を進める。

期日	時間	内容	参加人数
5月11日 (金)	午前11時 ～午後3時30分	第1回 1 企画展「ポップ・アート1960's→2000's」ギャラリートーク(当館職員) 2 学校教育における美術館の活用について(当館職員)	17
6月8日 (金)	午後1時 ～午後4時	第2回 1 企画展「キスリング展」ギャラリートーク(当館職員) 2 美術教育<初心者向け図工における美術作品の鑑賞+ワークショップ→児童の絵画上達法>(当館職員)	20
8月17日 (金)	午前10時 ～午後3時30分	第3回 1 企画展「水のかたち展」作品解説と鑑賞(当館職員) 2 美術教育講演会「子どもたちの創造的な鑑賞とこれからの鑑賞教育」(文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 奥村高明)	253

合計 290

9 出前授業・出前イベント「ハロー！ミュージアム」

- 目的 学校や各施設における美術館利用の促進、美術鑑賞に対応した美術館事業の効果的实施に資するため、出前授業・出前イベントを開催する。
- 名称 出前授業・出前イベント「ハロー！ミュージアム」
- 始業時期 平成15年10月～
- 内容 DVD・当館製作のパソコンソフト・プロジェクト・スクリーンを搭載した公用車で、希望する学校や各種施設などに訪問して行う美術館職員によるトークを組み合わせた館外イベント。

(1)出前授業

美術館職員がゲストティーチャー（GT）として、授業に参加。担任の先生と美術鑑賞の授業を展開する。

(2)出前イベント

美術館職員がオープニングから作品鑑賞、エンディングまで展開する。

- 平成19年度出前授業・出前イベント「ハロー！ミュージアム」実績

団体別実績

団 体	稼働日数	上映回数	人 数
幼稚園	4	4	375
小学校	56	127	9,224
中学校	2	4	344
高等学校	3	3	120
養護学校	5	5	217
福祉施設	3	3	140
公民館・図書館	12	14	700
各種団体	3	3	116
館内上映	8	8	371
移動美術館	17	119	6,043
大 学	0	0	0
合 計	113	290	17,650

10 複製画

- 内容 環境教育、美術の授業、他教科への応用、部活動での活用等を目的とした学校教材として、主に学校向けに複製画の貸出を行っている。
- 複製画点数 146点
- 貸出実績 72件 278点

11 博物館実習

- 概要 博物館法5条1項第1号に該当するものを対象とし、当館の活動に携わることを通して、体験的に学芸員の職務の理解に資することを目的に、各大学からの依頼に基づき実施している。
- 参加人数 9人
- 平成19年度学芸員実習プログラム

期日	実 習 テ ー マ	期日	実 習 テ ー マ
8/17 (金)	美術館の組織と運営 館長講話 美術館建築の実際（館内視察） 展覧会のあり方と実際 企画展視察（自由解放）	8/21 (火)	作品の保存の実際 （野外設置彫刻の洗浄と保存処理） 美術館における図書資料の活用②（鑑賞シート作成）
8/18 (土)	作品整理のあり方 作品整理の実際① 企画展における普及教育（ギャラリートーク視察） 展示解説員のあり方と実際	8/22 (水)	「美術館教育」における普及活動の概要と意義 普及活動（アートフォーラム・各種講座等）の実際 美術館における広報活動の実際と意義 美術館ボランティアのあり方と実際 ハロー！ミュージアム視察 学校等教育機関との連携と意義
8/19 (日)	作品整理の実際② 美術作品における図書資料の活用①（鑑賞シート作成）	8/23 (火)	作品整理の実際③ 美術館における図書資料の活用③（鑑賞シート講評）

- 参加大学 茨城大学・京都造形芸術大学・群馬県立女子大学・筑波大学・帝京大学・東京家政大学・東京女子大学・東北芸術工科大学

12 美術館アカデミー（茨城大学・大学院学外授業）

- 目的 大学で開講している授業を美術館で一般に公開し、大学との連携における美術館利用の促進、学校教育に対応した美術館事業の効果的実施に資するものとする。

期 日	内 容	講 師	参加人数
19. 4. 29	「アメリカン・ポップカルチャーと日本」（英語教育）	君塚淳一（茨城大学教授）	3
合計			3

13 ホームページ（<http://www.modernart.museum.ibk.ed.jp/>）

●概要

美術館利用者の利便を図るため、利用案内、あるいは美術館で開催する展覧会およびイベント情報、さらに出版物や所蔵作品などについて、多様な来館者を想定して情報を提供している。また、申込書など各種様式をダウンロードすることができ、問い合わせは同サイト上よりメールを送信することも可能。



開催中の企画展紹介を中心に、最新のニュースや該当月のイベント情報を列記している。さらに該当月と翌月の2か月分を用意したカレンダーからは、休館日、各日の企画展・常設展開催状況および各種イベントの有無について、一目で確認できるようになっている。また、美術館近隣のギャラリーでのイベント情報を掲載しており、茨城県美術館（つくば美術館・天心記念五浦美術館・茨城県陶芸美術館）の各サイトへのリンクと共に、近隣施設のイベント情報が確認できる。

●ページ構成

- 1 展覧会情報
- 2 イベント情報
各種イベントの概要説明とPR
- 3 茨城県近代美術館の紹介
個人での来館者以外に、団体での利用、あるいは車椅子を利用される場合など、多様な来館者を想定し、来館方法および利用の仕方について、地図や画像を用いて紹介。
- 4 キッズページ
こども向けのイベント紹介とレポート。
- 5 リーダーズページ
学校や各種施設を対象にしたイベントの紹介とレポート。
- 6 その他
茨城県近代美術館協議会、コレクションの紹介、出版物案内、博物館実習、関連リンク
英語版は「Greetings」「Basic Philosophy」「Activities」「Museum Hours & Access」「Special Exhibition Information」

●アクセス数 約195,885件

14 広報印刷物

- ・美術館だより
 - Na76 平成19年7月10日
 - Na77 平成19年10月15日
 - Na78 平成19年12月15日
 - Na79 平成20年3月17日
- ・展覧会イベントスケジュール2008年4月～2009年3月
平成20年3月14日
- ・4美術館2008 平成20年3月14日
- ・茨城県近代美術館パンフレット 平成20年3月
- ・ミュージアムシアター 2008 平成20年3月
- ・年報 平成19年8月31日
- ・こどものためのワークショップガイド2008 平成20年3月21日
- ・ミュージアムコンサートチラシ 平成19年 平成19年
- ・中村麟アトリエ 平成20年